

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【公開番号】特開2005-272145(P2005-272145A)

【公開日】平成17年10月6日(2005.10.6)

【年通号数】公開・登録公報2005-039

【出願番号】特願2005-47446(P2005-47446)

【国際特許分類】

B 6 5 H 29/22 (2006.01)

B 6 5 H 31/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 29/22 Z

B 6 5 H 31/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月22日(2008.2.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シートが搬送されるシート搬送路と、
前記シート搬送路を搬送されたシートを排出する排出口と、
前記排出口から排出されたシートが積載される排出トレイと、
前記排出口から排出されるシートにコシを付けるためのコシ付け手段と、を有し、
前記コシ付け手段は、前記排出口からのシートの排出開始時にシートにコシを付け、前記排出トレイへシートが放出される前のシート排出途中でシートへのコシ付けを弱めることを特徴とするシート排出装置。

【請求項 2】

前記コシ付け手段は前記排出口から排出されるシートの面と略垂直な方向に突出した突起部材を有し、

前記突起部材は、シートの排出方向と垂直な断面においてシートが湾曲するように変形させてシートにコシを付けることを特徴とする請求項 1 に記載のシート排出装置。

【請求項 3】

前記シート搬送路の底面を構成し、前記突起部材が設けられたガイド部材と、
前記排出トレイにシートを排出するための接離可能な排出口ーラ対と、を有し、
前記突起部材の頂点の高さを、前記排出口ーラ対のうちの一方のローラが下方に移動して前記一方のローラと他方のローラとが離間状態となったときの前記一方のローラの上端よりも上方であり、かつ、前記排出口ーラ対が当接したときの前記排出口ーラ対のニップ線と同じか若しくは前記ニップ線よりも下方となる位置に設定し、

前記排出口ーラ対が離間している状態においてシートは前記突起部材によってコシが付けられ、前記排出口ーラ対が当接した状態においてシートへのコシ付けが弱まることを特徴とする請求項 2 に記載のシート排出装置。

【請求項 4】

シートを前記シート搬送路において搬送する搬送ローラと、
前記排出口ーラ対の接離を制御する制御部と、有し、
前記排出口ーラ対を離間状態として、シートの先端が前記排出口を通過するようにシ-

トを前記搬送ローラが搬送した後、前記シートの後端が前記搬送ローラを通過する前に前記排出口ローラ対を当接状態とするように前記制御部が前記排出口ローラ対の接離を制御することを特徴とする請求項 3 に記載のシート排出装置。

【請求項 5】

前記排出口ローラ対はシートを排出する方向と逆方向に逆転可能であり、

前記排出口ローラ対が逆転して先行シートをシート排出方向と逆方向に搬送した後に前記排出口ローラ対が離間し、

前記排出口ローラ対が離間状態の際に前記搬送ローラによって搬送される後続シートと前記先行シートとが前記排出口ローラ対においてすれ違うように搬送されることを特徴とする請求項 4 に記載のシート排出装置。

【請求項 6】

前記コシ付け手段はシートの剛性が高まるようにシートを変形させ、

シートへのコシ付けを解除するようにコシ付けを弱めるべく前記コシ付け手段はシート
の排出途中でシートの変形を解除することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のシート排出装置。

【請求項 7】

前記排出口からのシートの排出途中で前記突起部材がシートから離れる方向に移動することによって前記突起部材がシートのコシ付けを弱めることを特徴とする請求項 2 に記載のシート排出装置。

【請求項 8】

シートに所定の処理を施すシート処理部と、

前記シート処理部により処理されたシートを排出する請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載のシート排出装置と、を有することを特徴とするシート処理装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明のシート排出装置は、シートが搬送されるシート搬送路と、前記シート搬送路を搬送されたシートを排出する排出口と、前記排出口から排出されたシートが積載される排出トレイと、前記排出口から排出されるシートにコシを付けるためのコシ付け手段と、を有し、前記コシ付け手段は、前記排出口からのシートの排出開始時にシートにコシを付け、前記排出トレイへシートが放出される前のシート排出途中でシートへのコシ付けを弱める。